

＜地域とともにある学校の運営において大切な視点＞

①熟議

多くの当事者による「熟慮」と「議論」を重ねながら課題解決を目指す対話のこと。活発な議論により、的確に多くの人の意見を反映し、協働活動につなげる。

②協働

同じ目的・目標に向かって対等の立場で協力し共に働くこと。熟議で共有された目標やビジョンに向かって、具体的に活動する。

③マネジメント

校長のリーダーシップのもと、教職員全体がチームとして力を発揮できるようにしていくこと。目標やビジョンが達成できるように学校内の組織体制だけでなく、地域との関係を構築し、地域人材や資源等を生かした学校運営を行っていく。

(文部科学省作成パンフレット

～「コミュニティ・スクール」文部科学省では、地域とともにある学校づくりを推進しています!!～より)